

一年間のおつきあい2回以上の
「トリピーター」様向け新聞です
トリピーター候補の方にも
様々な関係先の方にも
お届けしております

ジョグトリ新聞

発行責任者
(社)ジョグトリップ
理事長 網本裕之

10円オペラの効用

変なところに感心するあみりん

ここ数年の間に平戸には大規模チェーン店がどんどん進出してきてます。
ドラモリ・コスモス・マツキヨなど。
で、そのうちのひとつダイレックスも私がよく利用する店です。先日灯油を買いに行ったら、店内を徘徊してたら「10円」の値札が目につきました。

それはビニールコーティングされた紙に入った音楽CDでした。「二十世紀音楽の巨匠20人」と銘打たれたもので、NO.10「ヴェルディ&プッチーニ」となっていました。曲目を見ると、どうやらオペラものみたい。オペラなんてまとも

に聴いたことないし興味もなかったんですけど、なんせ10円。10円ですぜ！ダンナさん。

数枚の値札が重ね貼りしてあってどんどん安くなっているみたいなので、どうやっても売れ残ったものであることは明らか。これは買ってあげないとCDがかわいそう。というので、買いました。10円CD。さっそくジョグトリカーで聴いてみました。オペラはど素人ですが、まともな演奏と歌唱ではあるみたい。それからそのオペラCD入れっぱなし。エンジンかけるたびに「アッ」とか「オオッ

ッ」とか、上手な歌が聴こえはじめます。曲目がプリントされた包装紙を吊るして、「なんて曲名かな？」なんて確認したりして。

聴いたことがある歌もあつたりします。「凱旋進行曲」「ある晴れた日に」とか。映画「ボヘミアン・ラプソディ」で一番なるほどなあ」と思った場面、フレディが自分の出っ歯のことを言ったセリフ「こいつのおかげで声が大きく反響するんだぜ」（たぶんこんなんだったような）。これが頭にずつと残って、フレディの声の出し方・響かせ方を意識して聴くように

なりました。あいかわらず変なところに感心するあみりんです。で、そのうえでオペラを聴くと、とてつもなく響く声なんで、どんな息の出し入れをしてるんだらうと思ってしまう。

昔から居酒屋に行く首からぶら下げている

アレの正体

私が常に首からぶら下げている名札。あれって伊達で下げてるんじゃないですか、って話です。

あの名札入れには、ジョグトリッパーカーの他にいろんなものが入ってるんです。

まずはカットバン。ちよつとしたケガとか肌スレ防止にこれがあると重宝。なので常に3〜4枚。

次に佐〇保総合病院の診察券。もし出先で倒れたとき、これがあると救急車が真っ先にここに搬送してくれま

と、声が大きいと自負する私は注文役を買って出て「生ビールいっぱい！」と叫んでおりました。この声の出し方をマスターすればより効率的に生ビールの注文ができるのではなからうか？と密かに企んでおります。

（倒れ慣れている方から聞いて実践してます）

そして、ジョグトリカーのロックボタンと家の鍵。一番頻繁に使います。

で、重要アイテムが、エアマスク。こいつはスグレモノです。カゼ等のウイルスの他、花粉症・さらには加齢臭まで抑えてくれます。おかげでインフルエンザにかかりにくくなり、花粉症からもおさらばできて、以前自分でも嫌になるくらいだった体臭もかなり

軽減されました。（たぶん）

そんな十徳ナイフみたいな切れ味鋭い名札入れなんです。先ほど見たら吊り下げ部分が切れそう。大切なものばかりなので、万一切れてなくしてしまつたら大変なことになってしまいます。

なので、名札入れを外し、エアマスクとカーロックと家の鍵だけをぶら下げることになりました。

名札入れも赤色が若干黒光りになりつつあったので、そろそろ引退時期でもありましたしね。

ついでに言うと、名札をつつている赤のストラップは、もう大昔に参加した青島太平洋マラソンで参加賞としてもらったものです。なかなか丈夫で長さもちょうどいいので、ずっと使ってます。燃える男の赤いアオタイストラップとでも言うことにしましょうか。